

平成 29 年度（第 4 期）

事業報告書

平成 29 年 4 月 1 日より平成 30 年 3 月 31 日まで

公益財団法人 日本服飾文化振興財団

(はじめに)

服飾は生活の基本である衣食住の一つとして重要なものであり、その文化は人々の喜び・生きがいを与えるものです。本法人は以下の事業を行うことで、一般市民に服飾文化を普及させ、より良い社会生活の構築に寄与するとともに、後世への服飾文化の伝承を図っております。また、本年度も引き続き法人運営基盤の確立に努力いたしました。

(公益事業)

I 服飾文化の普及・伝承

(1) 服飾資料館の運営

膨大な服飾資料を所蔵する資料館を広く一般市民に無料で開放しております。

服飾に係わる現物資料・文献に直接触れることで服飾文化の理解を深めていただき、服飾文化の普及と後世への伝承を図ります。また、所蔵の現物資料を美術館、関係施設・団体への無料貸出しを行い、さらなる服飾文化の普及に努めております。

今年度は、以下のように服飾資料館を運営いたしました。

【開館時間】

平日 午前 11:00～午後 6:00

【休館日】

土曜日、日曜日、祝祭日、年末年始

【入館料、利用料】

無 料

【所在地】

東京都港区赤坂 8-1-19 (日本生命赤坂ビル 8F)

【スペース】

所蔵スペース 200 m² 閲覧スペース 200 m²(セミナー・講演の会場にも使用)

【所蔵品】

服飾に係わる衣装等現物資料及び書籍雑誌

4, 3 2 0 点(展示分) 6, 5 6 3 点 (保管分)

Y S L 直筆デザイン画 1 点購入

【来場者数】 : 638 名

来館団体名 : 跡見学園女子大学・実践女子大学・杉野服飾大学・文化服装学院・金沢文

化服装学院・北海道文化服飾学院・IFI ファッションビジネススクール・バンタンデザイン研究所・ロ

ハスキッズセンター・KHIO(ノルウェー国立芸術大学ファッション課)

【展示会】

財団所有の資料を広く一般の方に見ていただくため、展示会形式で以下のとおり実施した。

1. テーマ：「The Authentics」 -eternal source of creativity-

日 時：平成 29 年 9 月 7 日(木)～18 日（月祝）

会 場：旧ユナイテッドアローズ 原宿本店ウィメンズ館 3 階 東京都渋谷区神宮前 2-31-12

参加者：1,123 名

参加料：無料

(2)服飾に係わる講演会・セミナーの開催

服飾文化の普及とその伝承のため、この法人が運営する資料館や全国の公共施設において、一般市民及び服飾デザイナーを対象に講演会・セミナーを今年度も無料で開催いたしました。

1. ファッション講演会

著名な服飾デザイナー等の講演会により、多くの一般市民に服飾の魅力や服飾知識を高めてもらうことで、服飾文化の普及・伝承に努めました。

【講演会実施状況】

1) 日時：2017 年 9 月 9 日（土） 18：00～20：00

場所：旧ユナイテッドアローズ 原宿本店ウィメンズ館 3 階 東京都渋谷区神宮前 2-31-12

テーマ：本物 = Authentics 発 型破りまで

講師：小木“POGGY”基史氏(UNITED ARROWS&SONS ディレクター)

重松理氏(株式会社ユナイテッドアローズ名誉会長・当財団代表理事)

来場者：102名 参加料：無料

2) 日時：2017年12月15日(金) 18:00～20:00

場所：当服飾資料館セミナースペース

テーマ：資料館の活用方法

講師：永森達昌氏(当財団会長)

来場者：40名 参加料：無料

2. 服飾デザイナー養成セミナー

服飾デザイナーの技能・資質向上を目的とした実践セミナーを開催し、わが国の服飾文化の振興に寄与してまいります。現役の服飾デザイナーや服飾を学ぶ専門学生等を対象として、実践的な内容のセミナー（ワークショップ含む）を開催し、受講者の服飾知識の修得とデザイン技能の向上に努めました。

【セミナー実施状況】

1) 日時：2017年4月28日(金) 18:00～20:00

場所：当服飾資料館セミナースペース

テーマ：資料館の活用方法 ～ディレクションボードと書籍の活用について～

講師：永森達昌氏（当財団会長）

来場者：40名 参加料：無料

2) 日時：2017年12月13日（水） 19：00～21：00

場所：当服飾資料館セミナースペース

テーマ：昨日の自分より今日の自分 -小林麻美の考える素敵な時の重ね方Ⅰ-

講師：小林麻美氏（当財団評議員）

来場者：100名 参加料：無料

3) 日時：2018年1月31日（水） 19：00～21：00

場所：当服飾資料館セミナースペース

テーマ：昨日の自分より今日の自分 -小林麻美の考える素敵な時の重ね方Ⅱ-

講師：小林麻美氏（当財団評議員）

来場者：100名 参加料：無料

Ⅱ 若手服飾デザイナーへの助成

1.助成事業

服飾界の将来を担う若手服飾デザイナーの創作活動を助成支援することで、わが国の服飾文化の振興に寄与ことを目的に、公正な選考基準により選考し、本年度は以下、4名を助成金支給者としました。

【平成 29 年度助成金選考委員会について】

・選考委員：

重松 理氏（ユナイテッドアローズ名誉会長/本法人代表理事）

竹田 光広氏（ユナイテッドアローズ代表取締役社長執行役員/本法人評議員）

相澤 陽介氏（サーティーンワークス代表取締役/ホワイトマウンテニアリングデザイナー）

【助成対象者について】

■ 藤田 哲平氏：Sulvam

ヨウジヤマモトでパタンナーとして経験を積み、2013年「sulvam」をスタート。2014年東京ファッションアワード、2015年「Who is on next? DUBAI」にてメンズグランプリを受賞。2017年 PITTI UOMO 91 のランウェイショーに参加。

（選考理由）

ブランドとしての活動実績があり、消費者の支持も受けている中、更に将来性も期待できる。国際的にも通用するブランドを目指して活動しており、既に海外進出の実績もあるので助成対象に充分値すると判断した。

■竹島 綾氏 : ayâme

ポール・スミスを経て 2014 年コシエの立ち上げに携わり、その後シャネルのテキスタイル刺繍デザインを手がける。2017 年「ayâme」を創業。2018SS にファーストコレクションを行う。

(選考理由)

海外ブランドで仕事をした実績もあり、技術も習得をされている。またテキスタイルへの拘りや、クラフトを取り入れたモノづくりは、デザイナーの個性として評価に値している。

■吉田 圭祐氏 : KEISUKEYOSHIDA

立教大学を卒業後、ここのがっこう・エスモードジャポンでファッションを学び、2015 年 KEISUKEYOSHIDA を設立。

(選考理由)

マーケットに寄り過ぎず、カルチャーを感じさせるものづくりで新しい価値創造をしようとしている姿勢を評価し、特別選考とした。

■大野 陽平氏 : YOHEI OHNO

文化服装学園でパターンカッティング・ソーイングの基礎を習得し、その後イギリスに留学。ノッティンガム・トレント大学でファッションを学ぶ。YOHEI OHNO を立ち上げ、15FW に最初のコレクションを発表。

(選考理由)

日本製の特徴的な素材にリアル感のあるデザインが良い。仕上がりの完成度を高めることにより将来性の発展に繋がると評価し、特別選考とした。

尚、助成後は「完了報告書」「会計報告書」の提出を義務付けております。

以上